

第2類医薬品

ご使用に際して、この説明文書を必ずお読みください。
また、必要な時読めるよう大切に保管してください。



鼻炎用内服薬 ストナリニシロップ小児用

鼻炎(くしゃみ、鼻みず、鼻づまり)に

ストナリニシロップ小児用は…

- お子様のくしゃみ、鼻水、鼻づまりなどの鼻炎症状に効果をあらわします。
- うすい赤色の甘くてのみやすい、イチゴ味のシロップです。

⚠ 使用上の注意

❌ してはいけないこと

(守らないと現在の症状が悪化したり、副作用・事故が起こりやすくなります)

- 次の人は服用しないでください
 - 次の症状のある人。
前立腺肥大による排尿困難
 - 次の診断を受けた人。
高血圧、心臓病、甲状腺機能障害、糖尿病
- 本剤を服用している間は、次のいずれの医薬品も使用しないでください
他の鼻炎用内服薬、抗ヒスタミン剤を含有する内服薬等(かぜ薬、鎮咳去痰薬、乗物酔い薬、アレルギー用薬等)
- 服用後、乗物又は機械類の運転操作をしないでください(眠気等があらわれることがあります。)
- 長期連用しないでください



🗨 相談すること

- 次の人は服用前に医師、薬剤師又は登録販売者にご相談ください
 - 医師の治療を受けている人。
 - 妊婦又は妊娠していると思われる人。
 - 高齢者。
 - 薬などによりアレルギー症状を起こしたことがある人。
 - 次の症状のある人。 高熱、排尿困難
 - 次の診断を受けた人。 緑内障
 - モノアミン酸化酵素阻害剤(セレギリン塩酸塩等)で治療を受けている人。
- 服用後、次の症状があらわれた場合は副作用の可能性ありますので、直ちに服用を中止し、この文書を持って医師、薬剤師又は登録販売者にご相談ください



関係部位	症 状
皮 膚	発疹・発赤、かゆみ
消 化 器	吐き気・嘔吐、食欲不振
精神神経系	めまい、不眠、神経過敏
泌 尿 器	排尿困難

まれに下記の重篤な症状が起こることがあります。その場合は直ちに医師の診療を受けてください。

症状の名称	症 状
再生不良性貧血	青あざ、鼻血、歯ぐきの出血、発熱、皮膚や粘膜が青白くみえる、疲労感、動悸、息切れ、気分が悪くなりくらっとする、血尿等があらわれる。
無顆粒球症	突然の高熱、さむけ、のどの痛み等があらわれる。

3.服用後、次の症状があらわれることがありますので、このような症状の持続又は増強が見られた場合には、服用を中止し、この文書を持って医師、薬剤師又は登録販売者にご相談ください

□のかわき、眠気

4.5～6日間服用しても症状がよくなる場合は服用を中止し、この文書を持って医師、薬剤師又は登録販売者にご相談ください

※本剤は小児用ですが、鼻炎用内服薬として定められた一般的な注意事項を記載しています。

【効 能】

急性鼻炎、アレルギー性鼻炎又は副鼻腔炎による次の諸症状の緩和：

くしゃみ、鼻みず(鼻汁過多)、鼻づまり、なみだ目、のどの痛み、頭重(頭が重い)

【用法・用量】

下記の1回服用量を毎食後及び就寝前に服用します。また、場合により、1日6回まで服用できますが、1日5～6回服用する場合には原則として、服用間隔は4時間以上おいてください。

年 齢	1回服用量	1日服用回数
3～6才	5mL	4回
3才未満	服用しないでください	

【用法・用量に関連する注意】

(1)定められた用法・用量を厳守してください。(添付の計量カップをご使用ください)

(2)小児に服用させる場合には、保護者の指導監督のもとに服用させてください。

【成分・分量と働き】30mL中

成 分	分 量	働 き
クロルフェニラミンマレイン酸塩	2mg	アレルギーによる鼻づまり、鼻みずを改善します。
塩酸ブソイドエフェドリン	60mg	血管を収縮させて鼻粘膜のうっ血(血がとどこおること)やはれを鎮め、鼻のとおりをよくします。
無水カフェイン	25mg	鼻炎による頭重の症状をやわらげます。

添加物として、デキストリン、白糖、安息香酸Na、パラベン、アルコール、赤色102号、クエン酸、香料(プロピレングリコール、バニリン、グリセリンを含む)を含有します。

◎保管及び取扱い上の注意

- (1)直射日光の当たらない湿気の少ない涼しい所に密栓して保管してください。
- (2)小児の手の届かない所に保管してください。
- (3)他の容器に入れ替えないでください。(誤用の原因になったり品質が変わるおそれがあります。)
- (4)使用期限をすぎた製品は、服用しないでください。
- (5)甘味成分のため、キャップが開けにくくなる場合がありますが、このようなときは、一度キャップ部をお湯に浸してから開けてください。



お母様方へ

かぜのひきははじめは、くしゃみが続けて出て、そのうちに鼻水が出てきます。最初、水のような鼻水がだいに粘っこくなり、鼻がつまり不快感をつのらせてきます。せきや熱がおさまり、かぜが治りかけてきても鼻炎症状だけはいつまでも続くことがあります。鼻炎症状は、お子様にとって大変つらいものです。早めに手当してあげてください。

副作用被害救済制度のお問い合わせ先
(独)医薬品医療機器総合機構
<http://www.pmda.go.jp/kenkouhigai.html>
電話 0120-149-931(フリーダイヤル)

本製品についてのお問い合わせは、お買い求めのお店又は下記にお願い申し上げます。
佐藤製薬株式会社 お客様相談窓口
電話 03(5412)7393
受付時間：9:00～17:00(土、日、祝日を除く)

製造販売元
佐藤製薬株式会社
東京都港区元赤坂1丁目5番27号